



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年10月26日

上場会社名 日立化成株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4217 URL <http://www.hitachi-chem.co.jp>
 代表者（役職名） 執行役社長（氏名）丸山 寿
 問合せ先責任者（役職名） 経営戦略本部 コーポレートコミュニケーションセンタ長（氏名）高松 明彦 (TEL) 03-5533-7144
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社株主に 帰属する 四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	257,220	△6.7	25,412	8.9	23,382	△1.0	16,867	△1.2	16,773	0.6	30	△99.7
28年3月期第2四半期	275,604	9.3	23,340	25.3	23,612	14.8	17,071	23.6	16,669	20.7	9,183	△56.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	80.55	—
28年3月期第2四半期	80.05	—

(注)「基本的1株当たり四半期利益」は、「親会社株主に帰属する四半期利益」を基に算定しております。

(参考) 経常的な事業収益力として、要約四半期連結損益計算書の「営業利益」から「その他の収益」及び「その他の費用」を除いた金額は、平成28年3月期第2四半期が24,472百万円、平成29年3月期第2四半期が24,599百万円であります。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社株主持分	親会社株主 持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	515,834	356,848	351,360	68.1
28年3月期	535,155	362,522	356,207	66.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
29年3月期	—	25.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前当期利益		当期利益		親会社株主に帰属する 当期利益		基本的1株 当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	520,000	△4.8	50,000	△5.7	49,000	△8.7	35,300	△9.8	35,000	△9.1	168.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(参考)連結損益計算書の「営業利益」から「その他の収益」及び「その他の費用」を除いた金額は、平成28年3月期の通期が49,851百万円、平成29年3月期連結業績予想の通期が51,000百万円であります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	208,364,913株	28年3月期	208,364,913株
29年3月期2Q	134,260株	28年3月期	132,735株
29年3月期2Q	208,231,279株	28年3月期2Q	208,234,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、要約四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P.4「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 要約四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P. 5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	P. 6
(要約四半期連結損益計算書)	P. 6
(要約四半期連結包括利益計算書)	P. 7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P. 8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 11
(継続企業の前提に関する注記)	P. 11
(セグメント情報等)	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

2016年4月1日から同年9月30日までの連結業績につきましては、売上収益は、為替影響や売価下落等により、2,572億20百万円(前年同期比6.7%減)と前年同期実績を下回りましたが、営業利益につきましては、継続的な原価低減や資材費低減、新規案件獲得による物量増等により、254億12百万円(前年同期比8.9%増)と前年同期実績を上回りました。また、税引前四半期利益は、為替の影響により、233億82百万円(前年同期比1.0%減)と、前年同期実績を下回りましたが、親会社株主に帰属する四半期利益は、子会社株式追加取得による非支配持分の減少等により、167億73百万円(前年同期比0.6%増)と前年同期実績を上回りました。

セグメント別の事業の状況は以下のとおりです(各セグメントの売上収益は、セグメント間内部売上収益消去後の数値を記載)。

機能材料セグメント

当セグメントの売上収益は前年同期実績の5.1%減に当たる1,325億10百万円となりました。

①電子材料

半導体用エポキシ封止材は、中国市場向けが増加したものの、為替の影響を受けたことにより、前年同期実績を下回りました。

半導体用ダイボンディング材料は、スマートフォン向けの新規採用やSSD等の需要増により、前年同期実績を上回りました。

半導体回路平坦化用研磨材料は、スマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

電気絶縁用ワニスは、2016年7月に大日精化工業(株)から同事業を譲り受けたことが売上増に寄与したものの、為替の影響を受けたことにより、前年同期実績を下回りました。

②無機材料

リチウムイオン電池用カーボン負極材は、環境対応自動車向けの売上が増加したものの、PC向けの需要が減少したこと等により、前年同期実績並みとなりました。

カーボン製品は、一部顧客の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

③樹脂材料

機能性樹脂は、自動車用接着剤は好調でしたが、為替の影響を受けたことにより、前年同期実績を下回りました。

ディスプレイ用回路接続フィルムは、中国市場を中心にスマートフォン向けの売上が増加したものの、為替の影響を受けたこと等により、前年同期実績を下回りました。

タッチパネル周辺材料は、一部顧客の需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

粘着フィルムは、液晶ディスプレイの光学シート表面保護用等の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

④配線板材料

銅張積層板は、スマートフォン向けやICTインフラ向けの売上が増加したことにより、前年同期実績を上回りました。

感光性フィルムは、スマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

先端部品・システムセグメント

当セグメントの売上収益は前年同期実績の8.3%減に当たる1,247億10百万円となりました。

①自動車部品

樹脂成形品は、新規案件の立ち上げがあったものの、東南アジア等における需要減や熊本地震の影響等により、前年同期実績を下回りました。

摩擦材は、一部顧客の需要減や熊本地震の影響等により、前年同期実績を下回りました。

粉末冶金製品は、新規案件の立ち上げがあったものの、為替の影響を受けたことにより、前年同期

実績を下回りました。

②蓄電デバイス・システム

車両用電池は、国内新車向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

産業用電池・システムは、フォークリフト用電池や海外向けの無停電電源装置用電池の売上が増加しましたが、為替の影響を受けたことにより、前年同期実績並みとなりました。

キャパシタは、風力・太陽光発電向けの需要が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

③電子部品

配線板は、スマートフォン向けの売上が減少したこと等により、前年同期実績を下回りました。

④その他

診断薬・装置は、アレルギー診断薬の売上が減少したことにより、前年同期実績を下回りました。

(2)財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

イ. 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から193億21百万円減少し、5,158億34百万円となりました。

流動資産は、主として現金及び現金同等物が減少したことにより、前連結会計年度末から114億29百万円減少しました。

非流動資産は、主として有形固定資産が減少したことにより、前連結会計年度末から78億92百万円減少しました。

ロ. 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から136億47百万円減少し、1,589億86百万円となりました。

流動負債は、主として社債及び借入金が増加したことにより、前連結会計年度末から66億24百万円増加しました。

非流動負債は、主として社債及び借入金が増加したことにより、前連結会計年度末から70億23百万円増加しました。

ハ. 資本

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は、前連結会計年度末から56億74百万円減少し、3,568億48百万円となりました。これは主としてその他の包括利益累計額が増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から137億36百万円減少し、1,062億52百万円となりました。

イ. 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権が増加したこと等から、前年同期実績と比較して108億28百万円少ない、263億51百万円の収入となりました。

ロ. 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、子会社株式の取得による支出が減少したこと等から、前年同期実績と比較して8億19百万円少ない、136億16百万円の支出となりました。

ハ. 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還による支出が増加したこと等から、前年同期実績と比較して112億97百万円多い、194億37百万円の支出となりました。

(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度下半期の市況見通しにつきましては、機能材料セグメントでは、スマートフォンをはじめとするエレクトロニクス関連市場に減速感が見られることや、為替の影響が見込まれるほか、先端部品・システムセグメントでは、自動車関連市場における需要の伸び悩みが予想されます。

これらを踏まえ、第1四半期決算短信に記載した通期の業績予想を下記のとおり修正します。

〔通期〕

	今回予想(A)	前回予想(B)	増減額(A-B)	増減率
売上収益	5,200億円	5,500億円	△300億円	△5.5%
営業利益	500億円	540億円	△40億円	△7.4%
税引前当期利益	490億円	550億円	△60億円	△10.9%
当期利益	353億円	392億円	△39億円	△9.9%
親会社株主に帰属する当期利益	350億円	385億円	△35億円	△9.1%

2. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び現金同等物	119,988	106,252
売上債権	109,249	112,319
棚卸資産	51,693	50,930
その他の金融資産	16,527	15,991
その他の流動資産	3,200	3,736
流動資産合計	300,657	289,228
非流動資産		
有形固定資産	170,332	163,810
無形資産	13,463	13,235
退職給付に係る資産	6,960	7,367
繰延税金資産	11,566	10,996
持分法で会計処理されている投資	7,665	8,878
その他の金融資産	18,183	16,343
その他の非流動資産	6,329	5,977
非流動資産合計	234,498	226,606
資産合計	535,155	515,834
負債の部		
流動負債		
買入債務	51,926	59,726
社債及び借入金	32,564	20,234
未払費用	24,149	22,777
未払法人所得税	8,144	6,011
引当金	500	—
その他の金融負債	15,128	16,180
その他の流動負債	1,784	2,643
流動負債合計	134,195	127,571
非流動負債		
社債及び借入金	18,144	13,744
退職給付に係る負債	13,906	14,155
引当金	1,158	1,183
その他の金融負債	2,064	232
その他の非流動負債	3,166	2,101
非流動負債合計	38,438	31,415
負債合計	172,633	158,986
資本の部		
資本金	15,454	15,454
資本剰余金	8,004	7,934
自己株式	△223	△226
利益剰余金	317,447	328,870
その他の包括利益累計額	15,525	△672
親会社株主持分合計	356,207	351,360
非支配持分	6,315	5,488
資本合計	362,522	356,848
負債及び資本合計	535,155	515,834

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上収益	275,604	257,220
売上原価	△202,925	△186,276
売上総利益	72,679	70,944
販売費及び一般管理費	△48,207	△46,345
その他の収益	1,637	3,219
その他の費用	△2,769	△2,406
営業利益	23,340	25,412
金融収益	622	508
金融費用	△1,970	△4,256
持分法による投資損益	1,620	1,718
税引前四半期利益	23,612	23,382
法人所得税費用	△6,541	△6,515
四半期利益	17,071	16,867
四半期利益の帰属		
親会社株主持分	16,669	16,773
非支配持分	402	94
親会社株主に帰属する1株当たり四半期利益(円)		
基本的1株当たり四半期利益	80.05	80.55
希薄化後1株当たり四半期利益	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期利益	17,071	16,867
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIの金融資産の公正価値の純変動額	△210	△531
確定給付制度の再測定	—	—
合計	△210	△531
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△7,535	△15,880
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 純変動額	△114	6
持分法によるその他の包括利益	△29	△432
合計	△7,678	△16,306
その他の包括利益合計	△7,888	△16,837
四半期包括利益	9,183	30
四半期包括利益の帰属		
親会社株主持分	9,476	432
非支配持分	△293	△402

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	10,498	△213	287,498	4,049	8,137
四半期利益				16,669		
その他の包括利益					△210	
四半期包括利益合計	—	—	—	16,669	△210	—
配当金				△3,748		
自己株式の取得			△7			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△490				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				394	△394	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△490	△7	△3,354	△394	—
四半期末残高	15,454	10,008	△220	300,813	3,445	8,137

項目	親会社株主持分					
	その他の包括利益累計額			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	合計			
期首残高	22,863	△45	35,004	348,241	9,093	357,334
四半期利益				16,669	402	17,071
その他の包括利益	△6,869	△114	△7,193	△7,193	△695	△7,888
四半期包括利益合計	△6,869	△114	△7,193	9,476	△293	9,183
配当金				△3,748	△218	△3,966
自己株式の取得				△7		△7
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—	635	635
非支配持分の取得				△490	△1,563	△2,053
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			△394	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	△394	△4,245	△1,146	△5,391
四半期末残高	15,994	△159	27,417	353,472	7,654	361,126

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

項目	親会社株主持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益累計額	
					FVTOCIの 金融資産	確定給付制度の 再測定
期首残高	15,454	8,004	△223	317,447	2,690	4,475
四半期利益				16,773		
その他の包括利益					△531	
四半期包括利益合計	—	—	—	16,773	△531	—
配当金				△5,206		
自己株式の取得			△3			
自己株式の処分						
企業結合による変動						
非支配持分の取得		△70				
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替				△144	144	
その他の増減						
所有者との取引額等合計	—	△70	△3	△5,350	144	—
四半期末残高	15,454	7,934	△226	328,870	2,303	4,475

項目	親会社株主持分					
	その他の包括利益累計額			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体 の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッジ	合計			
期首残高	8,368	△8	15,525	356,207	6,315	362,522
四半期利益				16,773	94	16,867
その他の包括利益	△15,816	6	△16,341	△16,341	△496	△16,837
四半期包括利益合計	△15,816	6	△16,341	432	△402	30
配当金				△5,206	△102	△5,308
自己株式の取得				△3		△3
自己株式の処分				—		—
企業結合による変動				—		—
非支配持分の取得				△70	△323	△393
その他の包括利益累計額から 利益剰余金への振替			144	—		—
その他の増減				—		—
所有者との取引額等合計	—	—	144	△5,279	△425	△5,704
四半期末残高	△7,448	△2	△672	351,360	5,488	356,848

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期利益	17,071	16,867
減価償却費及び償却費	14,778	13,452
法人所得税費用	6,541	6,515
受取利息及び受取配当金	△530	△505
支払利息	796	550
持分法による投資損益(△は益)	△1,620	△1,718
売上債権の増減額(△は増加)	2,951	△10,114
未収入金の増減額(△は増加)	5,566	249
棚卸資産の増減額(△は増加)	988	△1,982
買入債務の増減額(△は減少)	△1,936	12,395
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△199	△87
その他	△1,032	△210
小計	43,374	35,412
利息及び配当金の受取額	549	574
利息の支払額	△873	△572
法人所得税の支払額	△6,883	△9,063
法人所得税の還付額	1,012	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	37,179	26,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,083	△14,245
有形固定資産の売却による収入	531	1,144
有価証券等の売却及び償還による収入	165	104
子会社株式の取得による支出	△900	—
有価証券等の取得による支出	△704	△495
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	—	351
その他	556	△475
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,435	△13,616
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	193	△1,854
長期借入れによる収入	—	707
長期借入金の返済による支出	△1,498	△2,395
非支配持分株主からの子会社持分取得による支出	△2,605	△393
社債の償還による支出	—	△10,000
配当金の支払額	△3,748	△5,206
非支配持分株主への配当金の支払額	△218	△102
その他	△264	△194
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,140	△19,437
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,012	△7,034
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,592	△13,736
現金及び現金同等物の期首残高	88,997	119,988
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減	△274	—
現金及び現金同等物の期末残高	100,315	106,252

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
 (継続企業の前提に関する注記)
 該当事項なし

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの収益及び損益

前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	139,645	135,959	275,604	—	275,604
セグメント間の売上収益	3,621	1,435	5,056	△5,056	—
合計	143,266	137,394	280,660	△5,056	275,604
セグメント損益	19,959	3,364	23,323	17	23,340
金融収益	—	—	—	—	622
金融費用	—	—	—	—	△1,970
持分法による投資損益	—	—	—	—	1,620
税引前四半期利益	—	—	—	—	23,612

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

(単位:百万円)

項目	報告セグメント			調整額 (注)	合計
	機能材料	先端部品・ システム	計		
売上収益					
外部顧客への売上収益	132,510	124,710	257,220	—	257,220
セグメント間の売上収益	1,962	900	2,862	△2,862	—
合計	134,472	125,610	260,082	△2,862	257,220
セグメント損益	22,234	3,105	25,339	73	25,412
金融収益	—	—	—	—	508
金融費用	—	—	—	—	△4,256
持分法による投資損益	—	—	—	—	1,718
税引前四半期利益	—	—	—	—	23,382

(注) セグメント損益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。